

リニューアルオープン特別企画展

香りたつ 琳派の美

2025年
4/26土～6/29日

日本で最も権威ある美術雑誌「國華」(令和5年5月20日発行第1531号)で特集された、「千住・足立の文化遺産」の内容をもとに構成する企画展です。

初披露となる村越向栄作の屏風をはじめ、千住・足立に根付いた琳派絵師たちの華やかな作品を中心に展示します。

「千住足立の文化遺産展(後期)」は、
令和8年2月開催予定



「國華」
(令和5年5月20日発行第1531号)
絵画・工芸作品を中心とする内容で特集されたのは、
市区町村単位では「國華」史上初。

リニューアルオープンキャンペーン

Campaign 1

ゴールデンウィーク
期間中
入館料無料!

※休館日4月28日(月)は除く

Campaign 2

ワークショップなど
ミニイベントを開催!
4月26日(土)・27日(日)

Campaign 3

リニューアルオープン記念
館内クイズラリー
4月26日(土)～5月6日(火祝)
/クイズに答えてプレゼントをゲット!/



開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで） 休館日 毎週月曜日

■リニューアルオープン日（4月26日）は、11:00開館 ■月曜日が祝日にあたる場合はその翌日休館日

入館料 一般 200円（高校生以上） 団体（20名以上）は半額

■70歳以上の方、障害者手帳保持者およびその介助者1名は無料 ■第2・3土曜日は無料公開日

足立区立郷土博物館 〒120-0001 東京都足立区大谷田5-20-1
TEL 03-3620-9393 FAX 03-5697-6562



ADACHI CITY MUSEUM
足立区立郷土博物館

▲足立区

足立区立郷土博物館

リニューアル オープning!



日光祭礼式繪巻

2025/4/26 | 土



足立区立郷土博物館 リニューアルオープン

2025年
4月26日(土)

郷土資料館から 美術博物館へ



歴史をたどりながら、足立の人々の豊かなくらしと産業を紹介します。江戸時代の新田開発から発達した農村地帯としての足立区域の姿や、交通、流通の拠点となった千住宿の様子を今に伝える歴史資料や模型などを展示しています。

美術分野の作品を展示します。江戸の文人たちと交流し、豊かな経済力と高い教養の中で花開いた足立の美術文化。江戸時代に形成された文人コミュニティから生まれた書画や俳諧を楽しむ気風は、明治以降、芸術家に寄り添い、その活動を支えるという形で続いています。ホールでは、その中で作られた多彩な美術作品を、季節に合わせて展示していきます。

Schedule

2025年
4月26日(土)～6月29日(日)
千住・足立の文化遺産展(前期)
「香りたつ琳派の美」

2025年10月21日(火)～
2026年1月11日(日)
特別展「千住宿 400 年」
※企画展示室以外の展示もあり

2026年
2月14日(土)～4月12日(日)
千住・足立の文化遺産展(後期)

区制80周年を契機に始まった文化遺産調査。まちを歩き、旧家を訪ねる中で、足立区には、江戸の文人たちとの交流の記録や、価値ある美術品が数多く残されていることが明らかになりました。以降、専門家から「美と知性の宝庫 足立」と称されるようになりました。

調査を通じて明らかになった数々の貴重な文化遺産を適切に保管・展示するため、郷土博物館は大規模改修工事を行いました。

全国でも例を見ない「美術博物館」

民具や歴史資料を中心に展示する従来の「郷土資料館」的施設から、数々の美術品を郷土史資料と一緒に常設展示できる、「美術館」の要素を併せ持つ空間へ。

こうした美術作品を地域の文化史として常設展示を行う郷土資料館は、全国でも例がありません。これまで当館の常設展示では、歴史・民俗という二つの視点から足立を紹介してきましたが、ここに美術という視点を加えることにより、豊かな足立の文化をより広く、多角的に紹介していきます。

